

# 対話でつなく ほっこり通信

## 道徳授業セミナー

11月11日（金）に、「やまぐちっ子の心を育む道徳教育プロジェクト」に係る道徳授業セミナーが開催されました。今回は、1年2組で末長教諭、2年2組で中村教諭、3年2組で中山教諭が道徳科の授業を行いました。先月、行われた公開授業よりもたくさんの参観者が来られ、生徒たちはとても緊張したのではないかと思います。どの授業においても問いに対して、しっかりと考え、自分の意見を伝えることができていました。

### 3年2組 道徳科授業「一冊の漫画雑誌」

今回の道徳通信では、11月11日に行われた授業のうち、3年2組で行われた授業を紹介したいと思います。「一冊の漫画雑誌」は、2011年に起きた東日本大震災で起きた小さな奇跡が題材となっている実話で、思いやりと感謝の広がりについて考えました。生徒たちは、なぜ思いやりや感謝が広がっていくのかについて考え、小グループで意見を伝え合い、全体の前で堂々と発表していました。全体の発表では、様々な意見がでて、思いやりと感謝についての考えが深まったのではないかと思います。以下に生徒の感想を載せておきます。

#### 授業の感想

- ・思いやりには、心からの感謝がつきもので、心からの感謝ができない思いやりは思いやりではなく押し付けなのかなと思います。
- ・災害の時だけでなく、日常や学校生活でも思いやりをする人がいれば良い雰囲気になると思う。
- ・これからは、どんな時も誰にでも感謝や思いやりを忘れずに生活していきたいです。
- ・思いやりは一人がすることによってたくさんの人の幸せにつながったりと思うのでとても良いことだと思います。
- ・一人の思いやりや優しさでたくさんの人が笑顔に、幸せになれることがよりわかったと思いました。
- ・最後に見た映像で「思いはみえないけど、思いやりは見える」という言葉が心にぐっときました。
- ・気づかぬうちに自分も周りの人も人を思いやったり、人に感謝をしたりしていて、身近にあるのだと知ることができました。
- ・どんなに身近な人でも知らない人でも誰にでも感謝することで人間性や世界が広がるような気がします。
- ・思いやりと感謝をこれから周りへと、どんどん広げていきたい。
- ・一人の人から広がっていく優しさは本当に繋がっているんだなと思いました。
- ・あたたかい心をもった人たちが増えてほしいなと思いました。
- ・思いやりは簡単にできることではないと思います、だからこそ、普段から思いやりの心を持ち、自分の行動に自信をもっておくべきだと思います。
- ・思いやりや感謝は広がることによって、たくさんの人が幸せになれるんだなと思いました。